

マーケットの動き（2022年8月29日～9月2日）

先週の国内株式市場は、前週末比で下落しました。

FRB（米国連邦準備制度理事会）による金融引き締めが長期化するとの見方から、前週末の米国株式が下落したことを受け、国内株式は下落してスタートしました。その後、反発する場面もありましたが、米国雇用統計の発表を週末に控え様子見姿勢が強まったほか、米中対立や中国の景気後退が懸念材料となり、週末にかけて軟調に推移しました。

投資環境見通し（2022年9月）

設備投資拡大、経済活動正常化に向けた政策支援を受け、底堅い展開

企業業績については、先送りされていた設備投資の拡大に加え、中国経済の緩やかな持ち直し、輸出企業の想定為替レートを上回る円安水準などから、当面は底堅く推移するとみています。国内株式相場は、原材料高によって収益が圧迫される可能性はありますが、株価の割安感に加えて、設備投資の拡大、新型コロナ関連では水際対策の緩和といった経済活動正常化に向けた政策支援に支えられ、底堅い展開を予想しています。

| | 9月2日 | 騰落率 | | | |
|---------------|-----------|--------|-------|-------|--------|
| | | 前週比 | 1カ月前比 | 6カ月前比 | 1年前比 |
| TOPIX（東証株価指数） | 1,930.17 | ▲2.50% | 0.24% | 3.78% | ▲2.69% |
| 日経平均株価 | 27,650.84 | ▲3.46% | 0.20% | 4.77% | ▲3.13% |

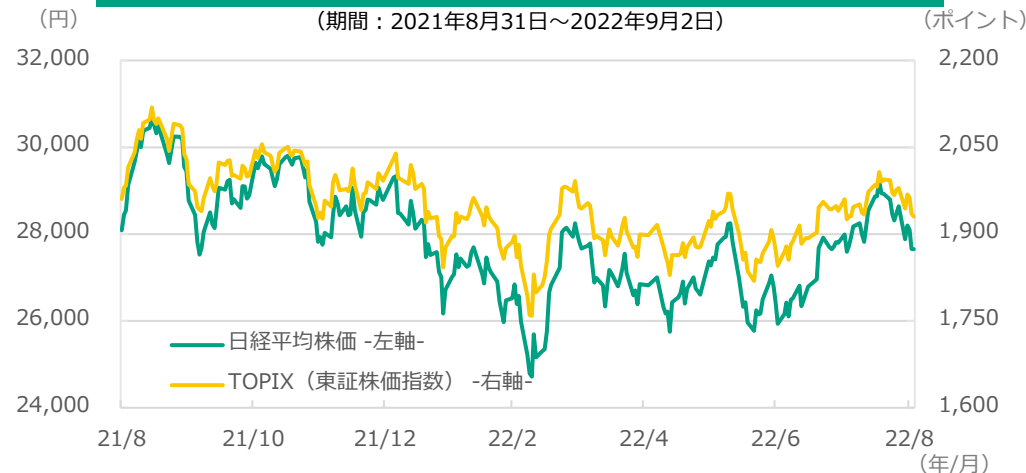
※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日（休日の場合は前営業日）までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202209_outlook.pdf

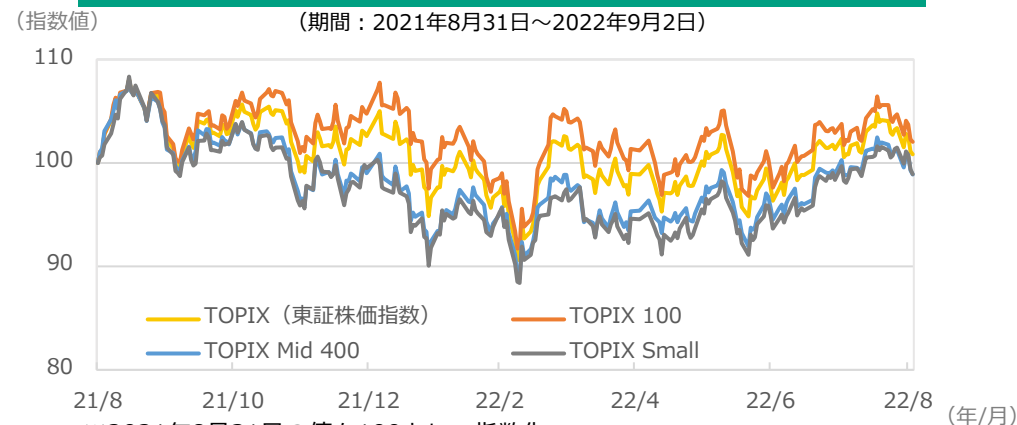
日経平均株価、TOPIXの推移

（期間：2021年8月31日～2022年9月2日）



TOPIX規模別指数の推移

（期間：2021年8月31日～2022年9月2日）



※2021年8月31日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客様の投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客様自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>